

# 第53回 東京都空手道選手権大会 実施要項

## 1 名 称

第53回東京都空手道選手権大会

## 2 主 催

(一社)東京都空手道連盟

## 3 主 管

(一社)東京都空手道連盟

## 4 後 援

(公財)全日本空手道連盟

東京都(予定)

(公財)東京都体育協会(予定)

## 5 場 所

東京武道館

東京都足立区綾瀬3-20-1 (東京メトロ千代田線 綾瀬駅東口 徒歩5分)

TEL.03-5697-2111(代)

## 6 日 時

2023年6月4日(日)

※形競技団体戦は、形競技個人戦終了後に行う。

・大会係員・役員・審判員集合 8時00分 ・審判会議 8時30分

(1) 入館開始 8時15分～(予定)

(2) 選手点呼 8時30分～(予定)

(3) 開始式 9時00分～(予定)

(4) 競技開始 9時15分～(予定)

(ア)練習会場等

第一武道場 : 練習会場

弓道場1F : 男子更衣室、係員食事スペース

弓道場2F : 女子更衣室

(5) 個人形・団体形競技 9時15分～12時00分(予定)

(6) 計量 10時00分～12時00分(予定)

※一般男子組手競技個人戦(体重別)の出場選手は、試合前に全員が試合会場内にて計量を行う。

(7) 個人組手競技 13時00分～17時00分(予定)

## 7 新型コロナウイルス感染防止対策について

安全に大会運営するために、全空連の感染拡大防止ガイドライン(大会用)に沿って、実施場所と入館者全員に対して、「対策及び制限」を設けます。又、入館者全員が新型コロナワクチン接種済みであることが望ましいですが、未接種の場合「PCR検査や抗原検査による陰性」等の対応にご協力をお願いいたします。

完全な感染防止対策ではありませんのでご理解・ご協力をお願いいたします。

なお、当該感染防止対策は4, 政府及び全空連の通達により変更されることがあります。

(1) コロナウイルス感染を疑われる症状の場合は、この大会に出場できません。来場をご遠慮下さい。

(ア) 平熱を超える発熱(おおむね 37.5° C)があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(イ) 咳・喉の痛みなどにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(ウ) だるさ(倦怠感)・息苦しさ(呼吸困難)などにより新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(エ) 嗅覚や味覚に異常があり、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(オ) 体が重く感じ、疲れやすいなどにより、新型コロナウイルス感染の疑いがある者

(カ) 新型コロナウイルス感染症陽性者とされた者との濃厚接触者

(キ) 新型コロナウイルス感染が疑われる同居家族や身近知人との濃厚接触者

(ク) 14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触者

(2) 当該大会への入館者全員は、入館時に指定の「連絡先確認用紙兼健康管理チェックシート」を提出すること。

(3) 入館者全員は、入出館用出入り口にて以下を励行願います。

(ア) 入り口で入館時のアルコール消毒を行う。

(イ) 入り口で係員が非接触体温計で検温とチェックを行う。検温により 37.5° C以上ある者は入館及び競技に出場できない。

(ウ) 入り口で規定の服装や感染防止具の保持及び装着のチェックを受けて入館する。

(4) 入館口

(ア) 正面口：来賓・役員・審判員・係員

(イ) 南入り口：選手・帯同者

(5) 出館口

(ア) 正面口：来賓・役員・審判員・係員

- (イ)北側出口：選手・帯同者
- (6) 次試合出場選手・チームの 点呼・招集場所 は、大武道場内・南側コートサイド付近に設定を予定しています。
- (7) 館内通行は「一方通行」を遵守願います。  
 試合場(大武道場場) 専用西側入り口 ⇒ 一方通行 ⇒ 試合場(大武道場) 専用北側出口
- (8) 新型コロナウイルス感染防止用装着品（競技用「服装」及び「安全具」は別途事項）  
 \*選手・審判・係員の「マスク」は白色限定とする。  
 (ア)入館者全員：館内にて「マスク」は、常時装着する。  
 (イ)出場選手：試合場(コート)においてマスクを外す場合は、自己管理する。競技場を離れる時は必ず装着する。  
 (ウ)上記装着品は、各自でご準備ください。
- (9) 次試合点呼・招集場及び主競技場(大武道場)への入場者制限  
 (ア)出場選手だけが入場できる。  
 (イ)帯同者は、指定の「観客席」にだけ入場できる。それ以外の場所に立ち入ることは禁止されている。

## 8 競技種目

- (1) 一般男子の部
  - (ア)形競技個人戦
  - (イ)組手競技個人戦
    - ① 軽量級の部 = 65Kg に満たない体重のクラス
    - ② 中量級の部 = 65Kg~75Kg に満たない体重のクラス
    - ③ 重量級の部 = 75Kg を超える体重のクラス
- (2) 一般女子の部
  - (ア)形競技個人戦
  - (イ)組手競技個人戦
- (3) 少年男子の部
  - (ア)形競技個人戦
  - (イ)組手競技個人戦
- (4) 少年女子の部
  - (ア)形競技個人戦
  - (イ)組手競技個人戦
- (5) 形競技団体戦の部
- (6) マスターズ男子の部
  - (ア)形競技個人戦

- ① 第1部(40~49歳)
- ② 第2部(50~59歳)
- ③ 第3部(60~69歳)
- ④ 第4部(70歳以上)

(イ)組手競技個人戦

- ① 第1部(40~44歳)
- ② 第2部(45~49歳)
- ③ 第3部(50~54歳)
- ④ 第4部(55~59歳)
- ⑤ 第5部(60~64歳)
- ⑥ 第6部(65~69歳)
- ⑦ 第7部(70歳以上)

(7) マスターズ女子の部

(ア)形競技個人戦

- ① 第1部(35~44歳)
- ② 第2部(45~54歳)
- ③ 第3部(55歳以上)

(イ)組手競技個人戦

- ① 第1部(35~39歳)
- ② 第2部(40~44歳)
- ③ 第3部(45~49歳)
- ④ 第4部(50~54歳)
- ⑤ 第5部(55歳以上)

## 9 表彰

(1) 少年・一般

優勝：賞状とメダル ・ 準優勝：賞状とメダル ・ 第3位：賞状とメダル

(2) マスターズ

(ア)出場者4名以下種目……優勝：賞状

(イ)出場者5名~8名種目…優勝：賞状 ・ 準優勝：賞状

(ウ)出場者9名以上種目……優勝：賞状 ・ 準優勝：賞状 ・ 第3位：賞状

## 10 競技規定

(公財)全日本空手道連盟 ・ 空手競技規定 に準じて、大会要項により行う。

## 11 競技方法 と 形の選定

少年 ・ 一般 部門

### (1) 形競技個人戦

- (ア) 敗者復活戦は行わない。
- (イ) 3位決定戦を行う。
- (ウ) 予選・準決勝・メダルマッチの順に競技を行う。
- (エ) 予選では準決勝に進出する 8 名を決定する。なお予選は、フラッグによるトーナメント方式で行い、赤青 2 名同時に演武する。
- (オ) 準決勝とメダルマッチは、採点方式で行い、赤青 1 名ずつ演武する。
- (カ) 準決勝とメダルマッチの演武順は、「予選における背番号順」にて行う。(予定)
- (キ) 準決勝は、2 ブロック(4 名ずつ)に分けて行い、各ブロックの 1 位～3 位通過者を決定する。
- (ク) 3 位決定戦では、一方のブロックの 2 位通過者 VS 他方のブロックの 3 位通過者により行う。
- (ケ) 決勝戦は、準決勝における各ブロックの 1 位通過者 2 名によって行う。
- (コ) 競技開始前に指定事項を記入したエントリーシートをコート係員に提出する。  
※各試合の勝者は、コート長から自分のエントリーシートを受け取って次の試合時に再提出する。
- (サ) 形競技個人戦における形の選定
  - ① 予選では、全空連第 1 指定形もしくは第 2 指定形の中から選定して演武する。
  - ② 準決勝戦は、これまでに演武していない全空連第 1・第 2 指定形及び「全空連得意形リスト」の中から選定して演武する。
  - ③ 決勝戦では、「全空連得意形リスト」の中から選定して演武する。
  - ④ 予選から決勝戦まで、一度演武した形は演武することはできない。

### (2) 組手競技個人戦

- (ア) トーナメント方式にて行う。
- (イ) 敗者復活戦は行わない。
- (ウ) 3 位決定戦を行う。
- (エ) 競技時間と勝敗
  - ① 少年・一般の部：1 回戦～準決勝・3 位決定戦の競技時間は、男子 2 分間、女子 2 分間フルタイム 6 ポイント差とする。同点の場合は「先取」した競技者が勝者となる。「先取」がない同点の場合は判定となる。
  - ② 決勝戦は、一般の部が 3 分間フルタイム 8 ポイント差、少年の部が 2 分間フルタイム 8 ポイント差とする。同点の場合は「先取」した競技者が勝

者となる。「先取」がない同点の場合は判定となる。

③ 一般男子の部は計量を競技前に実施する。

(3) 形競技団体戦

(ア) 敗者復活戦は行わない。

(イ) 3位決定戦は行わない。

(ウ) 「採点方式」にて行なう。

(エ) 競技チーム数が2チームの場合は、決勝戦として行なう。

(オ) 競技チームが3チーム以上の場合は、予選、決勝戦の順に競技を行なう。

(カ) 1チーム3名で演武する。3名のうち1名が欠けた場合は出場できない。チームの編成は、16歳以上の正選手3名および補欠選手1名の4名までとする。性別・階級は自由とする。

(キ) 競技開始前に指定事項を記入したエントリーシートをコート係員に提出する。  
※各試合の勝者は、コート長から自分のエントリーシートを受け取って次の試合時に再提出する。

(ク) 形競技団体戦における形の選定

① 予選は、全空連第1指定形もしくは第2指定形の中から選定して演武する。

② 決勝戦は、これまでに演武していない全空連第1指定形もしくは第2指定形及び「全空連得意形リスト」の中から選定して演武する。

③ 一度演武した形は繰り返し演武することはできない。

④ 決勝戦においては形の分解を行わない。

※形競技団体戦選手登録は、4月21日(金)を〆切期限とする。登録選手の入れ替えは大会当日の開会式時まで可とするが、必ず書面にて変更を申し出る。

マスターズ 部門

(1) 形競技個人戦

(ア) 敗者復活戦は行わない。

(イ) 3位決定戦を行う。

(ウ) 予選ラウンドから決勝戦まで、採点方式で行う。

(エ) 予選ラウンド～準決勝は、2名同時に演武する。3位決定戦と決勝戦は、1名ずつ演武する。

(オ) 決勝戦は、全ての種目を一つのコートで行う。(予定)

(カ) 競技開始前に指定事項を記入したエントリーシートをコート係員に提出する。  
※各試合の通過者および勝者は、コート長から自分のエントリーシートを受け取って次の試合時に再提出する。

(キ) 形競技個人戦における形の選定

① 選手は、ラウンドごとに異なる形を演じなければならない。

② 参加選手5名以上

➤ 予選ラウンド～準決勝：全空連第一又は第二指定形の中から選定して演武する。

➤ 決勝戦及び3位決定戦：全空連得意形リストの中から選定して演武する。

③ 参加者4名以下

➤ 予選ラウンド：全空連第一又は第二指定形の中から選定して演武する。

➤ 決勝戦及び3位決定戦：全空連得意形リストの中から選定して演武する。

(2) 組手競技個人戦

(ア) トーナメント方式にて行う。但し、参加者が3名以下の場合、リーグ戦(総当たり方式)にて行う。

(イ) 敗者復活戦は行わない。

(ウ) 3位決定戦を行う。

(エ) 競技時間と勝敗

① 男子・女子ともに2分間 フルタイム、6ポイント差とする。

② 同点の場合は「先取」した競技者が勝者となる。「先取」がない場合は判定となる。

12 国体出場選手選考

2023年度の形・組手競技の国体出場選手は、選考委員会において選考し、理事会において決定する。

13 上位マスターズ大会の出場者(選手選考)

(1) 関東マスターズ大会

(ア) 男子組手1~4部 各4名(計16名)

(イ) 男子組手5~7部 及び 男子形1~4部 各2名(計14名)

(ウ) 女子組手1~5部 及び 女子形1~3部 各2名(計16名)

※選考は成績順とする。5位は、優勝者~4位者の準々決勝戦対戦者により順位付けを行う。

(2) 日本マスターズ大会

男子全体枠:15名 女子全体枠:10名

(ア) 各種目(男子11部・女子8部)の優勝者とする。

優勝者が辞退した場合は、準優勝者とする。準優勝者が辞退した場合は、3位者とする(以下、同じ)。なお、準優勝以下の繰上げ選考は、次の(イ)に優先する。

(イ) 残り枠(男子4名・女子2名)については、全種目(男子11部・女子8部)の準優

勝者の中から以下の順位により決定する。

- ① 前回の日本マスターズの優勝者
- ② 本大会においてエントリー人数が多い種目。

#### 14 審判員

審判員は、(一社)東京都空手道連盟公認審判員編成団による。

#### 15 傷害処置及び対策

- (1) 出場者には傷害保険に一括加入していますが、補償額は傷害の度合いによって十分ではありません。よって、補償補填のため出場者個々人において別途傷害保険に加入していただくことを推奨いたします。  
<参考> (公財)スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」や「公認スポーツ指導者総合保険」等をご参考下さい。
- (2) 選手は本大会前1週間以内に各自の責任に於いて健康診断を受け、医師の許可を受けておく。
- (3) 出場者が競技中に負傷した場合は、主催者において応急措置を行う。
- (4) 本大会には必ず保険証を持参する。

#### 16 参加資格

- (1) (一社)東京都空手道連盟、かつ(公財)全日本空手道連盟の会員であること。
- (2) 一般男女の部出場選手は、黒帯保持者又は有段者(会派段位可)とする。少年の部はこの限りではない。
- (3) マスターズ部門出場者は、(公財)全日本空手道連盟の「公認段位」を保有していること。
- (4) マスターズ部門の出場カテゴリー区分は、開催年度の「4月1日現在の満年齢」です。ご留意のうえお申込み下さい。  
<注意事項>身体障害者手帳、療育手帳または精神障害保険福祉手帳の所有者の参加出場については、予め都空連事務局にご相談願います。

#### 17 参加申込と参加出場費

※「参加申込書(エクセルファイル)」は、予め都空連事務局から区郡市連盟に PC メール配信又はメディアで提供します

※参加出場費

個人戦：1種目1名につき 3,000円 (2種目出場者は、6,000円/1名)

※少年・一般・マスターズ部門 全て同じ出場費です。

形競技団体戦：1チームにつき 9,000円



※「参加申込書」配信と「参加出場費」送金のべ切期限は、2023年4月21日(金)まで必着とする。

(1) 「参加申込書」：都空連事務局への「電子データ申込書」の配信に限定する。

※各区郡市連盟で一括して申し込むこと。

(2) 「参加出場費」：下記指定振り込み口座に振り込み送金に限定する。

(ア) 指定振り込み口座

三井住友銀行 目黒支店 普通 7313328 名義 (一社)東京都空手道連盟

※振込み依頼人名 ⇒ 「区郡市名 センシュケン」として下さい。

例：新宿区連盟の場合 「シンジユク センシュケン」

(イ) 選手事情による不参加については返金いたしません。

## 18 申込み確認

申込みべ切期限の4月21日(金)から概ね二週間以内に、都空連事務局から区郡市連盟宛てに、「種目別出場選手リスト」と「種目別ゼッケン番号」が配信されるので、内容と「ゼッケン番号」を各連盟で責任をもって確認及び通達する。

## 19 その他

(1) 組手競技の安全具

※全空連の「ガイドライン」に従って、組手安全具の貸し借りは認めない

※「安全具」は、必ず指定のものを各自用意・準備する。

※「安全具」は、WKF・JKF・高体連・学連の各検定・認定品とする。但し、WKF 拳サポーターの使用は認めない。なお、赤・青色の安全具の場合、各コーナー色(赤又は青)の安全具を使用する。

※メンホーは、「JKF メンホーV型以上」とする。(I～IV型は不可。)

(ア) 全種目

① メンホー、拳サポーター(赤・青)を装着する。(必着)

※メンホーの「開口部」は、マウスシールドを貼着する。(必須)

※拳サポーターは、赤・青色が薄れていないこと。

② 胴プロテクターを空手衣の中に着用する。(必着)

③ インステップガードとシンガードを着用する。(必着)

(イ) 少年男子 ・ 一般男子

ファールカップを空手衣の中に着用する。(必着)

(2) 服 装

※全空連の「ガイドライン」に従って、帯並びにヒモ及び装備品の貸し借りは認めない。

(ア) 清潔な白色の空手衣で、胸・腕マーク等一切入らぬもの。(マーク等は白布縫い

付けで覆う)

- (イ) 形競技団体戦は、区郡市名入りの胸マーク以外は認めない。また、金属類（指輪、ネックレス、ピアス、ヘアバンド、ヘアピン等）の着用は認めない。
- (ウ) 女子の空手衣の下は、必ず白色無地の T シャツを着用する。
- (エ) 空手道上衣のヒモは結ぶこととする。
- (オ) 空手衣の長さ(上着・ズボン)は、ルールに従うこと。
- (カ) 自分の赤・青帯 (JKF・WKF 検定品)を各自で用意すること。
- (キ) ソフトコンタクト以外の使用は認めない。

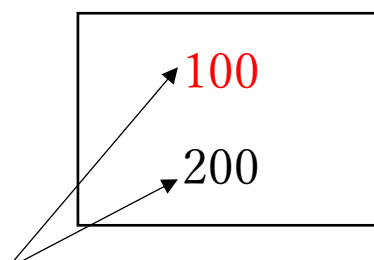
競技者の服装ルール (抜粋参考)

- JKF 理事会によって許可された以外のストライプやふち飾り等のない白の空手着を着用する。
- 髪を1つに束ねるための目立たないゴムバンドは2つまで認められる。
- 帯の長さは、結び目の両端から約 15cm 残る長さとする。但し、大腿部の 4分の3以下の長さとする。
- 上着の袖の長さは手首までとし、前腕の中程より短くてはならない。上着の袖をまくってはいけない。
- ズボンの長さは、すくなくとも下肢の3分の2を覆うほどの長さとし、踝がかくれてはならない。又、裾をまくり上げてはならない。

(3) ゼッケン

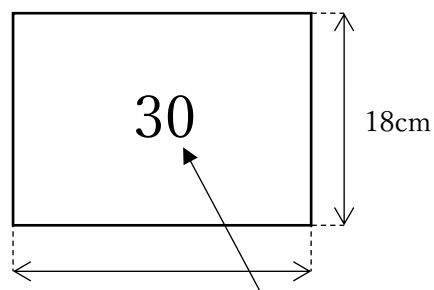
- (ア) ゼッケンは下記の要領にて各自で用意する。
- (イ) 背番号は決定後、各連盟理事長宛て通知する。
- (ウ) ゼッケンは、荒縫いでも全面縫い付けとする。(四方角点縫いやテープ接着は不可。)
- (エ) サイズは下記寸法 = 約 B5 判横型 とし、番号を以下の要領で記入する。  
背番号を「上に赤文字」「組手」背番号を「下に黒文字」

2 種目出場



形番号は上に赤字  
組手番号は下に黒字

1 種目出場



形→赤字、組手→黒字

- (4) 出場不相当と思われる選手は、出場させないことがある。
- (5) 出場選手は空手衣にて、開会式と閉会式には全員必ず参加しなければならない。
- (6) 組手競技のみに出場する選手も、開始式 10 分前までに競技場に入り、空手衣で開会式に参加する。
- (7) 各コートでの呼び出し時間に遅れた場合は、棄権とみなすので特に注意をする
- (8) 理由もなく表彰式を欠席した各種目の入賞者は、原則として棄権となるので注意する。
- (9) 選手は「都空連会員証」提示により 又 許可される帯同者は「都空連会員証」提示による入場方式となっています。従って、入館者全員が 2023 年度「都空連会員証」を忘れずに携帯・提示して入場して下さい。  
※不保持者は、当日新規登録又は再登録が必要となりますので、ご理解のうえ重々ご承知置き願います。
- (10) 東京武道館は、当該大会用駐車場はありません。
- (11) カメラ(停止画)・ビデオ(動画)の撮影について  
(ア) 撮影は許可されるが、「フラッシュ撮影」全館において厳禁です。  
(イ) 試合場(大武道場)における撮影には、三脚等の設置は禁止です。  
(ウ) 撮影は認められるが、特にビデオ(動画)を参考提示・提出による「抗議」は一切認めない。
- (12) 「観客席」について  
コロナ感染症拡大防止のため、観客席の目安として「区郡市札」を掲示する予定です。予め区郡市連盟宛てに通知及び会場に「区郡市札」を掲示しますので、指定された席をご利用ください。
- (13) 「大会動画配信」について  
この大会は、応援に来られない方のために、会員限定で動画をオンライン配信します。又、「決勝戦」の動画を HP にアップします。  
大会参加申込書の提出により配信に承諾いただいたものとして対応します。
- (14) 靴袋については各自が持参、および靴をしまってから入館し、使用後の靴袋についても各自が持ち帰ってください。
- (15) ベビーカーは館内への持ち込みができないため入口の指定された場所において入館してください。  
(破損、盗難について東京都空手道連盟では責任を負いません)

**重要** 都空連主催の各種大会への係員ご派遣をお願いしています。

各区郡市連盟は大変な負担ですが大会をスムーズに運営するためにご協力をお願いします。  
(担当区郡市の順番は、都民大会の組合せ抽選結果を基本に決定し、適時区郡市理事長様に通知しています。)

集合日時：2023年6月4日(日) 午前8時00分 時間厳守

集合場所：東京武道館 大武道場 本部席前

## 20 コート係員派遣について

※派遣係員は、空手道経験者と競技コート係員経験者を優先してご派遣願います。

※派遣係員6名中、「区郡市審判員以上資格保持者」1名以上を含む派遣が望ましい。

※派遣係員は、高校生以上(中学生以下は不可)とし、大会にふさわしくない服装(ジーパン、短パン、超ミニなど)はご遠慮下さい。

※派遣係員は、当日には「上履きと印鑑」を必ず持参して下さい。特に「印鑑不持参」の場合、「派遣員の交通費」が支払えないことがありますので厳守願います。